



神奈川県立大和西高等学校

Yamato Nishi High School

School Guide 2025

国際教育と進路実現

大和西高校は創立より国際教育と生徒の進路実現を2つの柱にして、学校づくりを進めてきました。これまでに文部科学省より「Super English Language High School」（平成18～20年度）、県教育委員会より「スーパーハイスクール」（平成19～21年度）、「国際教育推進校」（平成21～27年度）、「グローバル教育研究推進校」（Ⅰ期：平成28～30年度／Ⅱ期：平成31～令和3年度／Ⅲ期：令和4～6年度／Ⅳ期：令和7～9年度）の指定を受け、生徒・保護者ばかりでなく地域からも厚い信頼を得て発展を続けています。

また、生徒の進路実現に向けた指導にも力を入れており、進路実績も年々伸びています。令和6年度卒業生では四年制大学・短大87%、専門学校8%、就職1%、進学準備4%でした。生徒一人ひとりが確かな学力を身に付け、希望進路を実現するためのサポート体制を充実させています。

豊かな人間性をもった社会に貢献するグローバル人材の育成

グローバル教育

国際社会で活躍し貢献できるグローバル人材の育成をめざし、コミュニケーション・ツールとしての英語運用能力の伸長と国際教育の推進を行っています。

- 実用英語技能検定試験の全員受検
GTEC 検定（1・2年生）
- 横浜 B&S プログラム（2年生春・全員）
- サマー・イングリッシュ・キャンプ
- 座間アメリカンハイスchoolとの交流
- 海外からの留学生受入れ
- イングリッシュ・キャンプ（1年生秋・全員）
- 海外修学旅行（2年生秋・全員）
- 姉妹校等との相互交流
（アメリカ・ドイツ・ニュージーランド・韓国・台湾・オーストラリア）
- 第二外国語「ハングル」「ドイツ語」「中国語」「スペイン語」講座の設置

学力向上

生徒一人ひとりの進路実現をめざし、将来を見据えた「思考力」「判断力」「表現力」を育成する授業を展開し、学習環境の整備を行っています。

- 計画的・組織的な授業改善
- 自習室・スタディホール・図書室の整備充実
- 補習・講習の充実
- 習熟度別少人数クラスによる英語の授業
- 個々の進路実現に向けたガイダンスの実施

進路実現

生徒が主体的に活動する生徒会行事や部活動が活発に行われているほか、生きる力を身につけるための各種キャリア教育に関連するプログラムが実施されています。

- 生徒が主体となって開催する萌黄祭、体育祭、球技大会などの生徒会行事
- 活発に行われ、数々の実績を残している部活動
- 「総合的な探究の時間」「LHR」を連動させたキャリア教育の実践
- ドリームプロジェクト（社会人講師によるワークショップ）
- 将来の職業を見据えたインターンシップ

生徒会活動を通じて

生徒会長 岡本 進さん



私は、1年生の時から2年間生徒会本部役員を務めました。自分の長所である「何事にも全力で取り組むことができる積極性」を活かして、「生徒自身から校則や行事を見直していき、学校をより良くしていく環境」を作っていきたいという強い思いがあり立候補しました。

活動では、生徒の皆さんの意見を積極的に取り入れることを一番に考えて、各クラスに出向いてアンケートを実施したり、気兼ねなく意見を届けられるよう目安箱と生徒会だよりをデジタル化して、学校全体として意見交換が行えるように努めました。

この経験を通して、自分達や周りの人達の意見を形にすることの難しさと素晴らしさを実感し、学びある貴重な時間を過ごすことが出来ました。これほどの成果を挙げられたのは生徒の皆さんのご協力のおかげです。

これからも生徒の皆さんの思いに耳を傾けて実現出来るよう努力していきます。

生徒会 副会長 門田 育士さん



私は1年間、生徒会副会長を務めました。生徒会活動を通じて、学校だけでなく自分自身を変えることができたと感じています。

私はもともと、何事も言われたらやるときもあるという位に何もやらない、他人任せな自分でした。それを変えたい、自分一人でも動けるようになりたいと思ったため、他の人に負けじと考え、意見し、より良い公約実現のために全力を尽くしました。その結果、雨具の貸し出しやデジタル目安箱の設置等、微力ながらも生徒の役に立つようなものを施行することができました。

私はこの活動を通じて、「能動」の重要性を知ることができました。「能動」の意味は、自分の作用を他に及ぼすこと、働きかけとあります。これを実際に自らの意志で行うことで、今後の社会に必要なスキルを少しでも手に入れられたと思います。

外国語教育

■ 全員が実用英語技能検定試験を受検します。

新たな大学入試制度に対応できるよう、卒業までに2級取得を目標に、年々成果を上げています。例年、在籍生徒のうち準2級8割、2級5割、準1級1割程が取得しています。令和6年度は準2級82%、2級55%、準1級2%が合格しました。

■ 「ハングル」「ドイツ語」「中国語」「スペイン語」講座の設置

第二外国語として選択科目に設置されており、英語以外の言語に触れることができます。各講座では毎年多くの生徒が受講しています。



海外修学旅行 (台湾)

「国際教育」を特色とする本校では、台湾で海外修学旅行を実施しています。毎日の授業で学習している外国語（英語）を実践する機会になっていて、国際的な感覚を養うためのプログラムが盛り込まれていることが特徴です。B&Sプログラム（現地大学生の案内による台北市内の自主行動）、現地高校との交流、体験活動による現地の人々との交流など、「交流」をキーワードとして異文化理解を深めています。



イングリッシュ・キャンプ

1年生全員が参加して開催される1泊2日の宿泊研修です。10年以上継続して実施しているこの行事は、毎年工夫を凝らしたプログラムが展開されています。少人数グループにネイティブスピーカーのインストラクターがつき、生徒達は楽しみながら積極的に参加することで、英語力やコミュニケーション力を身に付けていきます。最終日には舞台演出なども含めてスキットや日本文化紹介のプレゼンテーションを発表するなど、盛りだくさんの2日間です。



国際交流を通じて

3年 加山 一志さん



私の大和西高校で特に思い出深い活動は、ホストファミリーとして留学生の受け入れをしたことです。私は2年間でアメリカ人1人、ドイツ人1人、台湾人4人の合わせて6人を受け入れました。平日は一緒に授業を受けたり、夕飯を食べながら互いの国のことについて話したりし、休日には観光を通して、日本の歴史や文化に触れてもらいました。今でも彼らと交流を続けています。他にも台湾修学旅行や横浜B&Sプログラムなど様々な国際交流に参加しました。

私はこれらの活動において、実際に海外の人と話すことで、日本と他の国との文化・習慣の違いや共通点などを見つけることができました。また、自分の中での考えや常識は、必ずしも他の国の人には当てはまらないという事にも気づき、国民性や個人的な考え方も異なる、様々な背景を持つ人々を理解し、尊重しようという意識が芽生えました。

3年 鈴木 大さん



私は幼い頃から外国の文化に触れる機会があり、もっと異文化への理解を深めたいと思い大和西高校へ入学しました。多くの国際交流プログラムの中で特に印象深かったのが、ホストファミリーとして姉妹校の外国人留学生を受け入れたことです。私は留学生のバディとして学校生活中はもちろん、登下校も共にし、休日には一緒に出かけました。伝えたいことが知っている単語だけでは伝わらず苦戦することもありましたが、身振り手振りでコミュニケーションをとりました。このことは、もっと英語を話せるようになりたいというモチベーションとなりました。また、留学生に日本の文化を説明することは、自分にとっても理解を深めることにもつながり、外国との文化の違いを感じる良い機会でした。

横浜 Brothers & Sisters プログラム

海外修学旅行の事前学習として毎年2年生が取り組む行事です。日本の大学で学んでいる海外からの留学生を5～7名のグループで横浜市内を英語で観光案内するアクティビティで、英語で自己紹介をしたり、中華街、赤レンガ倉庫、ランドマークタワーなどの観光名所を案内しながら散策し、交流を深めます。



横浜B&Sプログラム

留学生

海外からの長期留学生（年間2～3名）が、クラスに所属して一緒に学校生活を送ります。これまでに、アメリカ、ブラジル、イタリア、カナダ、ニュージーランド、インドネシア、スペイン、ドイツ、スウェーデン、台湾、ベルギーなど数多くの国々から日本語や日本文化を学びに訪れ、本校の生徒と一緒に学校生活を送っています。生徒達は同年代の世界の高校生とのふれあひから多くを学びます。

サマー・イングリッシュ・キャンプ

福島のBritish Hillsを訪れ、日常の英語授業での学習事項を基礎に、更に高度な会話能力を身に付けられるよう、様々なアクティビティを通して英語を学習します。研修のみならず、生活全てに英語を必要とする同施設において、生きた英語の体得と国際感覚を身に付けることを目指します。



サマー・イングリッシュ・キャンプ



姉妹校交流と英語教育

姉妹校・交流校交流として、アメリカ・メリーランド州のフレデリックダグラス高校、ドイツ・バイエルン州のウクスブルクのポイティンガー・ギムナジウム、韓国・世宗市のヤンジ高校、台湾の光復高校、キャンプ座間のアメリカンハイスクールとの交流を行っています。また、オーストラリア・ニュージーランドの高校との交流も行っています。



オーストラリア



ドイツ



韓国



アメリカ



ニュージーランド



オーストラリア交流を通じて

3年 畑中 天さん

短期研修に行く前は他の国の人と交流することができると思い胸を膨らませていました。実際にオーストラリアに着くと想像していた以上に、英語が聞き取れないことや自分が思っていることが相手に伝えられないことを痛感しました。しかし、悪かったことばかりではありません。この経験があったおかげで日本に帰ってからもっと英語を話せるようになりたい、世界の人たちと価値観を共有したいと今まで以上に思うようになりました。また、日本と全く違う文化を肌で感じ、新しい発見をすることができました。そして、オーストラリアでの生活は新鮮でまだ帰りたくないと思うほど楽しく充実したものでした。私はこの短期研修で急激には英語力が上がったと感じることができませんでした。しかし、この経験は自分の英語の実力や他の国の文化を知るきっかけになり、自分の考えが大きく成長したと感じさせてくれました。



ドイツ交流を通じて

3年 梅木 かおりさん

様々な国際交流イベントに魅力を感じ、大和西高校に進学することにしました。2年生ではドイツ語の授業をとり、12月のドイツ姉妹校交流に参加しました。行くまでは現地の人とうまくコミュニケーションが取れるか不安でしたが、ホストファミリーも学校の先生や生徒も優しく温かい方ばかりで、友達もたくさんできました。

「ありがとう」や「良い一日を」と簡単なフレーズでもドイツ語で伝えるとホストファミリーがとても喜んでくれたため積極的にドイツ語を使うことができました。看板に書いてあることを理解でき、バスや電車のアナウンスやドイツ人同士の会話を聞いて習った単語が聞きとれた時はとても嬉しかったです。海外の文化や学校生活に触れることができて、とても貴重な経験と大切な思い出ができました。



ニュージーランド交流を通じて

3年 岡田 愛さん

私は日本とは異なる文化を実際に海外で体験したいと思い、ニュージーランドの研修に参加しました。行く直前までは初めて会う人と約8日間生活すること、地元の学校の授業を受けることに対して上手くコミュニケーションをとれるかととても不安でした。しかし、自分から「ハロー。」と挨拶をしたり、手を振ると会話は自然と弾み、たくさんコミュニケーションをとることが出来ました。またニュージーランドに着いてすぐは現地の人々の会話のペースがとても速く聞き取れないことが多くありましたが、日に日に自分が聞き取れる単語や、理解出来る会話の文が増えることを実感することができ、何事も自分から積極的に取り組む大切さを改めて感じました。国際理解をすることが平和な世界に繋がること、自分の英会話のスキルを上げたいと思える強い刺激を受けることのできた良い研修でした。



部活動 活動内容 近年の実績 Club Activities

運動部 Teams

陸上競技
野球
サッカー
ハンドボール
バレーボール
卓球

テニス
バスケットボール
バドミントン
弓道
ダンス



文化部 Clubs

茶華道 イラスト WAO
合唱 軽音楽 プログラミング
吹奏楽 自然科学
美術 放送 クッキング同好会
ESS 写真 数学研究同好会



運動部

- ◆**陸上競技**
令和6年度
5月 総体予選西地区大会出場
7月 北相地区高校陸上大会 (第2大会)
9月 新人戦西地区大会出場
男子 4×100m R 県大会出場
10月 北相地区高校新人 (第1大会)
男子 砲丸投げ 3位入賞
400M 8位入賞
女子 走り幅跳び 5位入賞
11月 KANAGAWA COMBINED EVENT
その他 記録会等出場
- ◆**野球**
令和6年度
4月 春季県大会 出場
7月 全国高校野球神奈川大会 出場
8月 秋季県大会地区予選 予選2位通過
9月 秋季県大会 出場
10~11月 大和市交流大会 3位 (3連覇逃す)
3月 春季県大会地区予選 予選1位通過
令和7年度
4月 春季県大会 出場
7月 全国高校野球神奈川大会 出場予定
- ◆**サッカー**
令和6年度
K4リーグ優勝 K3昇格
関東神奈川県予選ベスト16
総体・選手権2次予選進出
- ◆**ハンドボール 男子**
令和5年度
8,9月北相地区大会 第3位
11月 神奈川県新人大会 3回戦進出
1月 神奈川県選手権大会 2回戦敗退
令和6年度
4月 関東大会神奈川県予選 2回戦進出
5月 神奈川県高校総体予選 2回戦敗退
- ◆**バレーボール 男子**
令和5年度
4月 関東大会北相地区予選 県大会出場
令和6年度
4月 県大会地区予選団体: 県大会出場
高校総体ダブルス: 北相西地区優勝
高校総体団体: 県ベスト32
北相西地区夏季大会ダブルス: 優勝
北相西地区夏季大会シングルス: 3位
新人大会地区ダブルス: 優勝
新人大会地区シングルス: 5位
北相西地区冬季大会ダブルス: 4位
北相西地区冬季大会シングルス: 4位
令和7年度
関東大会地区予選団体: 優勝
- ◆**弓道**
令和6年度
国スポ予選 男子個人準優勝、女子個人10位入賞
関東大会県予選 女子個人3位入賞

◆バレーボール 女子

- 令和6年度
4月 県大会地区予選 代表決定戦進出
6月 神奈川県高校総体予選2回戦進出
9月 北相地区秋季大会2回戦進出 (ベスト12)
11月 神奈川県高校選手権大会2回戦進出
11月 北相地区冬季大会2日目進出
1月 神奈川県新人大会北相地区予選1回戦敗退

◆卓球

- 令和4年度
インターハイ県予選 (男子個人戦・男子ダブルス戦) 出場

◆テニス

- 4月 県高校テニス大会男子ダブルス・女子シングルス本戦出場
7月 県高校新人テニス大会 出場
8月 北相地区夏季テニス大会 出場
1月 北相地区冬季テニス大会 出場
3月 あじさいカップ 出場

◆バスケットボール 男子

- 令和6年度
関東大会北支部予選: 2回戦進出
総体北支部予選: 2回戦進出
北相地区夏季大会: 1回戦敗退
新人戦北支部予選: ベスト16
北相地区冬季大会: 2回戦進出
U18KBリーグ3部A 第7位

◆バスケットボール 女子

- 令和6年度
関東大会北支部予選: 1回戦敗退
総体北支部予選: 1回戦敗退
北相地区夏季大会: 1回戦敗退
新人戦北支部予選: ベスト16
北相地区冬季大会: 1回戦敗退

◆バドミントン 女子

- 令和6年度
関東大会地区予選団体: 県大会出場
高校総体ダブルス: 北相西地区優勝
高校総体団体: 県ベスト32
北相西地区夏季大会ダブルス: 優勝
北相西地区夏季大会シングルス: 3位
新人大会地区ダブルス: 優勝
新人大会地区シングルス: 5位
北相西地区冬季大会ダブルス: 4位
北相西地区冬季大会シングルス: 4位
令和7年度
関東大会地区予選団体: 優勝

◆弓道

- 令和6年度
国スポ予選 男子個人準優勝、女子個人10位入賞
関東大会県予選 女子個人3位入賞

- 関東大会 女子個人出場【栃木県宇都宮市】
全国選抜弓道大会 女子団体出場【福岡県久留米市】
関東個人県予選 女子個人優勝
関東個人選手権 女子個人出場【東京都】
関東・全国選抜県予選 女子個人優勝
関東選抜 女子個人出場【東京都】
新人戦 男子個人6位入賞
全国選抜 女子個人出場【三重県四日市市】

◆ダンス

- 令和4年度
第60回神奈川県高等学校総合体育大会ダンス競技 8位入賞
第30回神奈川県高等学校ダンス新人大会 7位入賞
令和5年度
第31回神奈川県高等学校ダンス新人大会 テーマ部門3位入賞
令和6年度
第61回神奈川県高等学校総合体育大会ダンス競技 5位入賞
第36回全日本高校・大学ダンスフェスティバル出場【兵庫県神戸市】
第32回神奈川県高等学校ダンス新人大会 テーマ部門5位入賞

文化部

- ◆**茶華道**
7月 相模学校茶道親睦茶会 (龍口寺)
9月 文化祭茶会
1月 初釜・大和茶の湯はじめ
- ◆**合唱**
週2日、様々な合唱曲に取り組み、演奏しています。
8月 NHK全国学校音楽コンクール 出場 (奨励賞)
9月 萌黄祭 合唱コンサート
12月 大和市音楽協会主催「冬のコンサート」出演
第66回神奈川県高等学校合唱祭参加 (合唱専門部会長賞)
3月 校内コンサート
- ◆**吹奏楽**
県吹奏楽コンクール高等学校の部B部門 銀賞
県吹奏楽コンテスト金管六重奏 銅賞
県吹奏楽コンテスト木管打楽器四重奏 銅賞
中央林間手作りマルシェ演奏
西北自治会お祭り演奏
文化祭演奏
南林間文化祭駅前広場ステージ演奏
高等学校吹奏楽演奏
ありがとう県民ホール演奏
第34回定期演奏会開催
- ◆**美術**
週2日、絵画や立体作品の制作に取り組んでいます
9月 文化祭での作品展示
10月 地域文化祭参加

- 12月 神奈川県高校美術展参加
2023・2024年度 神奈川県高校美術展奨励賞
- ◆**ESS**
週2回ALTと英語の活動
文化祭で国際ゲーム・アーケード開催
オンラインや郵便で韓国の高校生と交流
南林間小学校と連携して「顔のチカラ・プロジェクト」
英検対策

◆イラスト

- まんが甲子園作品応募
年3回の部誌発行
※過去の実績 (令和4年度)
第32回全国高等学校漫画選手権大会
本選出場 (全国ベスト30)
神奈川県教育委員会表彰受賞

◆軽音楽

- 令和5年度
4月 校内ライブ
7月 校内ライブ
合同ライブ
9月 文化祭ライブ
12月 校内ライブ
3月 卒業ライブ

◆自然科学

- 週1回、池の水の水質調査を実施。
淡水魚の飼育と、野菜の植え付け・栽培。
年2回、味噌造りを実施。

◆放送

- ラジオ日本「甲子園をめざして」

◆写真

- 令和5年度
鎌倉江ノ島撮影会・写真コンテスト 佳作
神奈川県高等学校総合文化祭高校生写真展 佳作
令和6年度
鎌倉江ノ島撮影会・写真コンテスト 佳作

◆国際協力 (WAO)

- 募金活動・外国に係る人への日本語指導・文化祭でのフェアトレード商品販売

◆プログラミング

- 令和6年度
AI自動運転カーレース「6th KAIT Racer GP」優勝

同好会

- ◆**クッキング**
お菓子作りを中心の活動
- ◆**数学研究**
神奈川工科大学との高大連携

部活動を通じて



サッカー部
加瀬 稜さん

私はサッカー部に所属し多くの事を学ぶことができました。一つは仲間の大切さです。サッカー部の仲間、部活動中はもちろん普段の学校生活や休日など多くの時間を共に過ごしました。部活動、学校生活で困って助けを求めたときや、楽しいときには、いつもサッカー部の仲間がいました。その度に仲間の大切さを感じました。そして二つ目は最後までやり抜く事の大切さです。先輩の代は上手くいっていたのに、私の代になると上手くいかず嫌になる事もありますが、諦めずコツコツとやり続けると結果もついてきて、K4リーグで優勝し、K3リーグに昇格することができました。

部活動を通して、楽しいこと、つらいことなど様々な経験をしました。この経験で得られた自信は部活動、日常生活、進路など様々な場面で活かされています。私はサッカー部で活動を続けて改めて良かったと感じました。



ダンス部
吉田 明日香さん

部の活動を通じて、私が一番感じたことは、「仲間の大切さ」と「努力の積み重ねる力」です。一人で踊るダンスも魅力的ですが、みんなで呼吸を合わせて作り上げる一つの作品には、特別な感動があります。振りが揃わないことや意見がくいつくこともありますが、その分本番でステージに立った時の達成感や感動は、何にも代えられないものでした。特に印象的だったのは、全国大会に出場した時のことです。全国から集まったレベルの高いチームの中で踊ることは、緊張もありましたが、それ以上に刺激と学びにあふれていました。そして、自分達の課題や可能性を再確認する機会にもなり、とても良い経験になりました。

ダンス部は技術だけでなく、礼儀や人とのつながり、自分自身と向き合う力を教えてくれる部活動です。これからも感謝の気持ちを持ち、部員一同練習に励んでいきたいと思っています。



プログラミング部
飯野 明斗さん

プログラミング部では、主にゲーム制作を行っており、文化祭では自分たちで作ったゲームを来場者にプレイしてもらっています。また、外部のイベントにも参加しています。昨年度は、神奈川工科大学主催のAI自動運転カーレース「6th KAIT Racer GP」に優勝することができました。

ゲーム制作では、予想外のバグが数多く発生します。それらのバグの原因を探って適切に修正し正常に動くように試行錯誤をしています。そうしてゲームを完成させることにより、「問題を解決する力」と「最後までやり抜く力」が身につきました。

初心者にもわかりやすい教材があり、基礎からしっかりと学べる環境が整っています。最初は難しく感じても、少しずつできることが増えていく楽しさがプログラミングにあります。

この部活動を通して、私はプログラミングをさらに好きになり、将来も関わっていききたいと思っています。私はプログラミングの楽しさをもっと皆さんに知ってもらいたいです。

進路指導 Career Guidance

本校の進路指導は、「キャリア教育」と「進路実現」を2つの大きな柱としており、3年間の高校生活を見据えた計画的なプログラムにより、きめ細かな指導を行っています。プログラムは「総合的な探究の時間」と「LHR」を連動させた年間計画に基づいて実践します。また、学習習慣を確立し、学習意欲を高め、進路実現につなげる学習環境の整備を行っています。

1年次では社会や職業に対する意識を高め、幅広い進路の可能性を学びます。

2年次では1年次からの取組を継続しながら、個々の興味関心を引き出し、能力を伸ばすための学習活動を展開します。

3年次では、データを活用した進路ガイダンスの実施や小論文・面接指導等、各自の進路実現に直結するプログラムでサポートします。また全学年で模擬試験の全員受験を実施しています。



自習室



スタディホール

令和6年度 卒業生(37期生) 進路状況

| 卒業生数 | 進 学 | | | 就 職 | その他 |
|-------|-----|-----|------|-----|-----|
| | 大 学 | 短 大 | 専門学校 | | |
| 男 135 | 118 | 1 | 7 | 1 | 8 |
| 女 134 | 111 | 5 | 14 | 0 | 4 |
| 計 269 | 229 | 6 | 21 | 1 | 12 |

37期生 令和6年度入試 進路別合格者数 ※()内は過年度生

| 四年制大学 | | | |
|----------|-------|-------|----|
| 学 校 名 | 一般 | 推薦・総合 | 計 |
| 群馬大学 | 1(1) | 0 | 1 |
| 信州大学 | 1 | 0 | 1 |
| 〈大学(私立)〉 | | | |
| 青山学院大学 | 2 | 4 | 6 |
| 麻布大学 | 3 | 1 | 4 |
| 亜細亜大学 | 4(1) | 0 | 4 |
| 桜美林大学 | 9 | 2 | 11 |
| 大妻女子大学 | 5 | 2 | 7 |
| 岡山理科大学 | 1(1) | 0 | 1 |
| 学習院大学 | 0 | 1 | 1 |
| 神奈川工科大学 | 9 | 0 | 9 |
| 神奈川大学 | 35 | 8 | 43 |
| 鎌倉女子大学 | 1 | 1 | 2 |
| 神田外語大学 | 1 | 1 | 2 |
| 関東学院大学 | 13 | 4 | 17 |
| 北里大学 | 8(1) | 0 | 8 |
| 杏林大学 | 3 | 2 | 5 |
| 近畿大学 | 1(1) | 0 | 1 |
| 慶應義塾大学 | 1(1) | 0 | 1 |
| 工学院大学 | 2(1) | 2 | 4 |
| 國學院大学 | 5(1) | 1 | 6 |
| 国士館大学 | 4 | 0 | 4 |
| 駒沢女子大学 | 0 | 1 | 1 |
| 駒澤大学 | 13(1) | 1 | 14 |
| 相模女子大学 | 1 | 1 | 2 |
| 札幌大学 | 2 | 0 | 2 |
| 産業能率大学 | 8(1) | 0 | 8 |
| 実践女子大学 | 1 | 1 | 2 |
| 湘南医療大学 | 3 | 1 | 4 |
| 湘南工科大学 | 2 | 1 | 3 |
| 昭和女子大学 | 0 | 2 | 2 |
| 昭和薬科大学 | 0 | 1 | 1 |
| 女子美術大学 | 1 | 0 | 1 |
| 成蹊大学 | 5(1) | 0 | 5 |
| 成城大学 | 0 | 2 | 2 |
| 聖心女子大学 | 1 | 0 | 1 |
| 清泉女子大学 | 1 | 0 | 1 |
| 専修大学 | 52(2) | 7 | 59 |
| 創価大学 | 3 | 0 | 3 |
| 大正大学 | 3 | 0 | 3 |
| 高千穂大学 | 2 | 0 | 2 |
| 拓殖大学 | 2 | 0 | 2 |
| 玉川大学 | 11 | 5 | 16 |
| 多摩美術大学 | 2(2) | 0 | 2 |
| 中央大学 | 9(1) | 1 | 10 |

| | | | |
|------------|-------|----|-----|
| 帝京科学大学 | 1 | 0 | 1 |
| 帝京大学 | 16 | 1 | 17 |
| 帝塚山大学 | 1 | 0 | 1 |
| 桐蔭横浜大学 | 1 | 0 | 1 |
| 東海大学 | 45 | 5 | 50 |
| 東京医療保健大学 | 2 | 1 | 3 |
| 東京家政学院大学 | 0 | 1 | 1 |
| 東京経済大学 | 2 | 0 | 2 |
| 東京工科大学 | 1 | 4 | 5 |
| 東京電機大学 | 0 | 1 | 1 |
| 東京都市大学 | 5 | 3 | 8 |
| 東京農業大学 | 5 | 7 | 12 |
| 東京理科大学 | 4 | 2 | 6 |
| 東洋大学 | 7 | 1 | 8 |
| 日本獣生命科学大学 | 1 | 0 | 1 |
| 日本女子体育大学 | 0 | 1 | 1 |
| 日本体育大学 | 1 | 1 | 2 |
| 日本大学 | 12(1) | 5 | 17 |
| 文教大学 | 3 | 0 | 3 |
| 法政大学 | 10(2) | 1 | 11 |
| 武蔵野大学 | 1 | 2 | 3 |
| 武蔵野美術大学 | 2 | 0 | 2 |
| 明海大学 | 1 | 0 | 1 |
| 明治大学 | 16(4) | 1 | 17 |
| 明治学院大学 | 7 | 4 | 11 |
| 明治薬科大学 | 1 | 0 | 1 |
| 明星大学 | 4 | 2 | 6 |
| ヤマザキ動物看護大学 | 0 | 1 | 1 |
| 立教大学 | 1 | 0 | 1 |
| 立正大学 | 2 | 0 | 2 |
| 和光大学 | 1 | 0 | 1 |
| 早稲田大学 | 1(1) | 0 | 1 |
| 龍谷大学 | 4 | 0 | 4 |
| 大学(四年生)合計 | 383 | 97 | 484 |

| 短期大学 | | | |
|-----------|----|-------|---|
| 学 校 名 | 一般 | 推薦・AO | 計 |
| 共立女子短期大学 | 1 | 0 | 1 |
| 産業技術短期大学 | 1 | 0 | 1 |
| 湘北短期大学 | 0 | 1 | 1 |
| 洗足こども短期大学 | 0 | 2 | 2 |
| 鶴見大学短期大学部 | 0 | 2 | 2 |
| 短大合計 | 2 | 5 | 7 |

| 専修・各種学校 | | | |
|------------------|----|-------|----|
| 学 校 名 | 一般 | 推薦・AO | 計 |
| 青山製図専門学校 | 0 | 1 | 1 |
| 専門学校神田外語学院 | 0 | 1 | 1 |
| 専門学校日本ホテルスクール | 0 | 1 | 1 |
| 帝京高等看護学院 | 1 | 0 | 1 |
| 東京栄養糧専門学校 | 0 | 1 | 1 |
| 東京デザイン専門学校 | 0 | 1 | 1 |
| 東京ホテル・トラベル学院専門学校 | 0 | 1 | 1 |
| 日本工学院専門学校 | 0 | 1 | 1 |
| 町田美容専門学校 | 0 | 1 | 1 |
| ヤマザキ動物専門学校 | 0 | 1 | 1 |
| 山手調理製菓専門学校 | 0 | 1 | 1 |
| 山野美容専門学校 | 0 | 1 | 1 |
| 厚木看護専門学校 | 1 | 0 | 1 |
| イムス横浜国際看護専門学校 | 0 | 1 | 1 |
| 神奈川県立よこはま看護専門学校 | 1 | 0 | 1 |
| 湘央医学技術専門学校 | 0 | 1 | 1 |
| 湘央生命科学技術専門学校 | 1 | 0 | 1 |
| 藤沢市立看護専門学校 | 0 | 1 | 1 |
| 横浜医療センター附属横浜看護学校 | 0 | 1 | 1 |
| 横浜医療専門学校 | 0 | 1 | 1 |
| 横浜こども専門学校 | 0 | 1 | 1 |
| レコールバンタン | 0 | 1 | 1 |
| 専門学校合計 | 4 | 18 | 22 |

